

防災について

一年一組30番平原広大

ぼくは「防災の話が大学生からきいて思っ
たことは防災はとても大切なことだと思いま
した。インドネシアは日本といっしょでこ
も地震の多い国と言っています。それなの
に防災のこしらないのはおかしいことだと思
いました。ぼくは阪神淡路大震災を小さい時
に体験しました。その時は小さかったのであ
まり覚えていないけどお母さんが言っていた
阪神淡路大震災の時は建物がほとんどつぶ
れてしまった。ぼくは「防災の時は建物がほと
んどつぶれてしまった。地震がおきた
のはそんなにもすごい地震なのだとすかした
のかきくとお母さんは「防災のこころをしっ
てい
たかうかな」と言っていました。地震がおきた
ら机の下にもぐったりドアをあけておいた
りする防災のこころをお母さんかお父さんがし
ておいてよかったです。ぼくが今
生きているのはお父さんかお母さんのおかげも
あるけど防災のおかげでもあると思います。
だから防災のこころをもっとたくさんの方が知
てほしいと思います。

